岩手教区報

第407号
立教189年11月１日
天理教岩手教務支庁
盛岡市馬場町3-40
TEL 019-622-7962
FAX 019-623-9597



たすけあい

主事・奥州支部長　崎山道範

４月26日、深谷善太郎先生の神殿講話の一節。「たすけ合いは、ギブアンドテイクではありません。（中略）人はどうあれ、自分は人をたすけさせてもらうという人が集まって初めて、たすけ合う社会が生まれます。」３年前の岩手教区「全教会おぢばがえり」の記念講演で、深谷先生は同じお話をされました。聞いて、成程なあと２回とも思いました。特に２回目の今年は、ある方のことが回想されて、実に心に染み入りました。

一昨年８月より修養科998期の一期講師を勤めました。同時期に自教会より姉妹２人が修養科を志願し、私は自教会の修養科生の担任となります。あらかじめ私は女子クラス101組の担任と決まっていたのでした。

姉のM子さんは、その３年前より肺癌を患っていました。治療を続けていましたが、修養科を前にして、主治医から数値が落ち着いているから、治療はせず様子を見ようという事で、３か月の修養科も許可を得たとのことでした。ですが、志願面接後に憩の家に診察に行ってもらうと、肝臓、骨に転移していて、この３か月は大丈夫だろうが、その後は保証できないと言われたとの報告を、一緒に行った妹から聞いて驚きました。私は治療を勧めましたが、M子さんは頑として治療せず修養科を続けると言います。また、このことは伏せておきたい、と。しかし、立場上、詰所、修養科生活掛にはお詫び方々報告しましたが、クラスの皆さんには伏せたままでした。ところが、１か月目の終わりごろ、１番組係さんから「M子さん、身上なのではないですか。私たちにできることをさせて下さい」との申し出がありました。そこで翌日、私は授業前に教室でM子さんの身上について説明をしました。涙されている方もいました。その日より３日間を仕切ってのお願い勤め、そして、毎日のおさづけ取り次ぎと、すべて修養科の同期生からの申し出によってなされました。会長として頭が下がりました。

修養科修了後、M子さんは治療を再開しました。教会にも運んで、おつとめで人のたすかりを願い、ひのきしんを熱心につとめました、しかし今年２月、妹と一人娘に看取られ、静かに息を引き取りました。

残念なことでしたが、M子さんは修養科のクラスの皆さんのたすかってもらいたいとの誠真実によって、強情でかたくなな心が変わったのだと思います。

６月、998期101組によるM子さんを偲ぶ会の席上、私は改めて皆さんにお礼を申し上げたのでした。

全教一斉にをいがけデー

















行事予定【11月分】

1日　役員会議（10時半）
〃　第31回 女子青年大会【本部】
7日　少年会例会（18時）
14日　道の教職員の集い役員会（10時半）
〃　青年会例会（18時）
〃　学生担当委員会例会 zoom（20時）
22日　女子青年例会（10時）
29日　少年会おつとめ総会（10時）
30日　婦人会例会（10時）







少年会

「わかぎの集い」報告



少年会岩手教区団（高橋邦和団長）は、９月21日（月・祝）、教務支庁を会場に「わかぎの集い」を開催し、中学生３人、担当者２人、合計５人が参加した。

午前は11月29日（日）に開催される「岩手教区団おつとめ総会」に向けて、祭儀式、おてふり、鳴物の練習に励ませて頂いた。続いて昼食時には、「道の学生ひのきしんＤＡＹ」に参加した学生会員と共にお好み焼きを作り、楽しいひとときを過ごし、午後は学生会との交流会に参加した。

なお、10月11日から12日にかけて、青森市の青森教務支庁において「青森・岩手わかぎ練成会」が開催され、岩手からわかぎ５人、担当者３人が参加した。

「第53回少年会岩手教区団おつとめ総会」【11月29日】

少年会岩手教区団は、11月29日（日）午前10時より、教務支庁において「第53回少年会岩手教区団おつとめ総会」を開催します。

この総会は、教区管内の少年会活動の頂点ととらえ、少年会員と育成会員が共におつとめをつとめることで、次代のおつとめを担う人材育成のお働きをいただくことを目的としています。

つきましては、管内全教会から参加していただきますよう、また育成会員もお願いします。

記

日　時　11月29日（日）10時
会　場　教務支庁
内　容　おつとめ、式典、アトラクション
役　割
祭　儀　式　わかぎ（中学生）
座りづとめ　教区役員、教区団委員
よろづよ八首　わかぎ（中学生）
一、二下り目　奥州支部
三、四下り目　三陸支部
五、六下り目　県南支部
七、八下り目　九戸支部・二戸支部
九、十下り目　盛岡支部
十一、十二下り目　花巻支部

※自教会のハッピを持参してください。

※準備の都合上、11月10日までに参加人数を支部育成委員長へお知らせ下さい。



高校生の集い「まなびば」

日　時　12月12日（土）午後１時～13日（日）午前９時
会　場　教務支庁
内　容　グループワーク、他
対　象　中学生・高校生・大学生・短大生・専門学校生

教区学生会総会

日　時　12月13日（日）午前10時
場　所　教務支庁
内　容　おつとめ、式典、昼食交流会
対　象　中学生・高校生・大学生・短大生・専門学校生

学生担当委員会

「道の学生ひのきしんＤＡＹ」報告

教区学生担当委員会（鈴木眞浩委員長）と教区学生会（仲川春佳委員長）は、９月21日（日）、教務支庁を会場に「道の学生ひのきしんＤＡＹ」を実施。学生３人、担当者２人が参加した。

ＤＡＹ当日はあいにくの雨になり、予定していた盛岡市大通りでのごみ拾いを急遽変更し、教務支庁舎内の清掃ひのきしんを行った。玄関周辺の清掃には特に力を入れ、学生たちはデッキブラシを使ってコンクリート床を丁寧に磨き、普段手の届かない汚れを懸命に落としていた。

ひのきしん終了後は、少年会岩手教区団主催の「わかぎの集い」に参加していた中学生らと合流。

はじめに昼食のお好み焼きを一緒に調理しながら食事をとり、午後からは学生たちが中心となって進めたゲームなどで楽しいひとときを過ごし、両会の垣根を超えた育成行事となった。





災救隊

「白川山林整備ひのきしん」【11月26・27日】

標記ひのきしんの内容が変更となり、左記の通り伐採作業になりました。

日　程　11月24日　岩手出発
26日　樹木伐採作業
27日　〃
28日　岩手帰着
作業場所　北大路乗降場
人　員　５人
装　備　チェーンソー、チャプス、ヘルメット、隊服、安全靴、など。
宿　泊　城山詰所及び所属詰所
※詳細は高橋邦之隊長迄。

「剪定ひのきしん」報告

去る10月17日（土）、教務支庁において、庁舎中庭の剪定ひのきしんを実施。各支部から災救隊員ら５人が参加した。

実施を予定していた前日の16日は、雨天の為順延となっていたが、翌17日は好天に恵まれた。参加者は電動工具や刈込鋏を使用して安全に作業を進め、午後には中庭の植木はきれいに整えられた。

なお同30日に松の剪定を５人で行った。





延期のお知らせ

11月14日(土)に予定していました「災救隊教区研修会」は、12月（日程未定）に延期となりました。